

いよいよ明日から、みなさん待ちに待った冬休みですね。今年の冬休みは12月24日から1月11日までの19日間もあります。今までで一番長い冬休みだと思います。明日はクリスマスイブですし、新しい年を迎え、お正月があり、気持ちを新たにできる時期でもあります。今年もコロナウイルス感染症の影響で様々な行事が中止になったり延期になったりしました。また、マスクをしての活動でしんどかったと思いますが、どの学年の人たちも、いろいろなことを本当によくがんばってくれました。特にもえろ！きたたつ魂！の取り組みはまなび魂、くらし魂、おもい魂のどれもをみんなが楽しみながら取り組んでくれて、みんなが変っていくいく様子がとてもわかり、先生たちもうれしかったです。そして、先生たちだけでなく、地域の人も挨拶がとても良くなったと言ってくれています。北巽会館の方も、先日トイレを借りに来た2年生の男子2人が「ありがとうございました」ととても丁寧な挨拶をしてくれて、気持ちがポカポカ温かくなりました、と言ってくれていました。確実にみんなが良い方向に変わっていっているのです、このまま続けましょう。宿題の「おうちでのお手伝い」もぜひがんばって「いいところみつけた！」を書いてもらってくださいね。なかなか遠くに行くこと

はできないかもしれませんが、リラックスをする良い機会だと思いますので、ゆっくりと過ごしてくださいね。

ところで、昨年一昨年もお話をしましたが、「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。一年の計画は元旦（元旦というのは、1月1日の朝のことです。）に立てるべきであるということです。何かをするに当たっては最初にしっかりと計画を立ててから臨むことが大切だという意味を持ちます。何事も最初が肝心であるということです。

ですから、みなさんには何か「今年はこれをする」とか「これだけはがんばるぞ」とか「毎日これを続けるぞ」といった目標をぜひ立ててもらいたいです。

先生は今年一年間、二つの目標を立てました。1週間で15km走ることと1か月に5冊、一年間で60冊の本を読むことを目標にしました。みなさんは覚えていなかったと思うけれども、みんなの前で言って、できなかったらいやだったので、しんどい日もあったけれども、「今日少し走るとかな15kmいかへんな」と思いながらがんばり、100%達成することができました。先生は長続きしない性格なので、目標を達成するために、他の人の前で今年の目標は

「こういう目標」と言ってしまうことはとても効果がありました。みなさんも家族や友だちの前で目標を言うのは一つの方法だと思うので、ぜひ試してみてください。

もう少し大きくなってからのことだと思いますが、これは野球の大リーグで活躍する大谷選手が高校生の時に立てた目標です。

真ん中に「プロ野球の8球団からドラフト1位の指名を受ける」ということを一番の目標として書いています。次に、その目標を達成するために必要と思われることを8つに分けてその隣に書きます。さらに8つの細かい具体的な目標をそのまわりに書く方法です。将来、野球にかぎらず、プロで活躍したいと思っている人などは、このような目標の立て方があることを知っていても、損はありません。自分になりたいものを見つけて、がんばっていくことは早い時期の方が有利だと言われています。先生の年になってから、「プロ野球選手になりたい」と言ってもなれませんが、みなさんにはいろいろな可能性があります。もうすでに目標が決まっている人はこの「大谷マンダラ」を作ってみるのもひとつの方法かもしれませんね。

それでは、冬休みを元気に過ごしてください。また3学期、1月12日にみなさんが元気に登校してくれることを楽しみにしています。